

令和7年度 当初予算の概要



1 予算の規模

全会計

(単位: 百万円、%)

区分	R7当初	R6当初	増減	伸率
一般会計	21,562	24,408	▲2,846	▲11.7
特別会計	8,266	8,327	▲61	▲0.7
企業会計	2,533	2,977	▲444	▲14.9
合計	32,361	35,712	▲3,351	▲9.4

**一般会計予算額は、
新市建設計画期間の終了に伴い大幅減**

1-1 歳入の特徴(一般会計)

(単位:百万円)

区分		R7当初 A	R6当初 B	増減 A-B
自主財源	市税	4,237	4,105	+132
	寄附金	1,515	1,511	+4
	繰入金	1,927	2,218	▲291
	その他	1,175	1,258	▲83
依存財源	地方交付税	6,064	5,817	+247
	国庫支出金	2,428	2,874	▲446
	県支出金	1,196	1,126	+70
	市債	1,609	4,235	▲2,626
	交付金等	1,411	1,264	+147
合計		21,562	24,408	▲2,846

【市税】 +1億3,200万円

個人所得や企業収益の回復見込による個人・法人市民税の増

【繰入金】 ▲2億9,100万円

リサイクルセンター整備事業の完了に伴う環境衛生施設整備基金繰入金の減

【地方交付税】 +2億4,700万円

国の地方財政対策による普通交付税の増

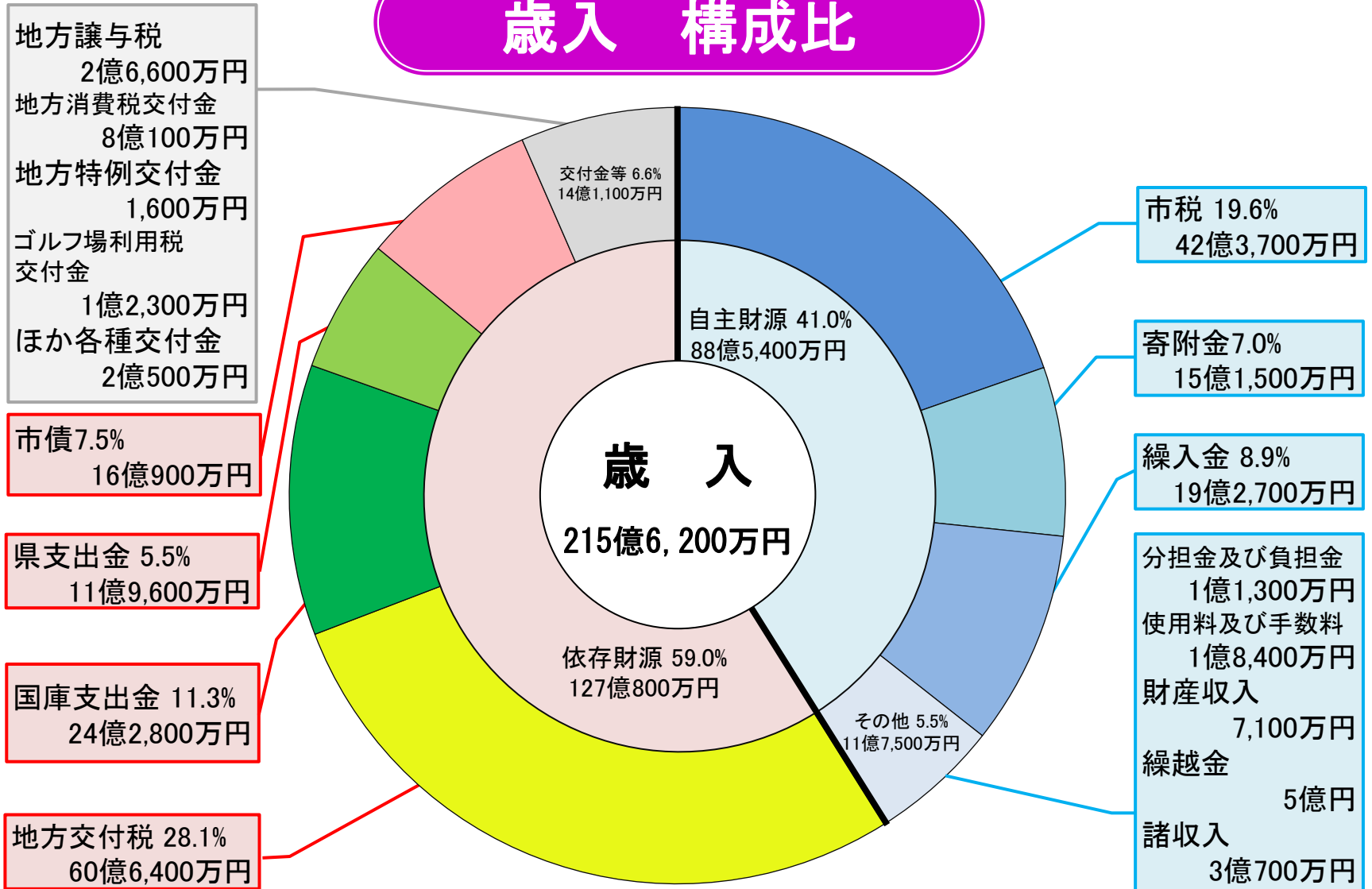
【国庫支出金】 ▲4億4,600万円

伊豆中学校整備事業や新リサイクルセンター整備事業の完了に伴う減

【市債】 ▲26億2,600万円

伊豆中学校整備事業や新リサイクルセンター整備事業、中伊豆室内温水プール長寿命化改修事業の完了に伴う減

歳入 構成比



1-2 歳出の特徴(一般会計)

(単位:百万円)

区分		R7当初 A	R6当初 B	増減 A-B
経常的経費	人件費	3,337	3,200	+137
	扶助費	2,602	2,488	+114
	公債費	2,246	1,972	+274
	その他(経常的経費)	7,849	7,391	+458
投資的経費	補助事業	795	3,958	▲3,163
	単独事業	1,928	2,574	▲646
	災害復旧費	1	1	0
その他		2,804	2,824	▲20
合計		21,562	24,408	▲2,846

【人件費】 +1億3,700万円

人事院勧告に伴う給与改定や地域手当支給による増

【公債費】 +2億7,400万円

令和3年度実施事業(広域処理施設整備事業、公的病院移転新築補助事業等)の財源とした市債の元金償還の開始に伴う増

【その他(経常的経費)】+4億5,800万円

＜物件費＞自治体システム標準化に係る委託料やGIGAスクール端末更新費用の増

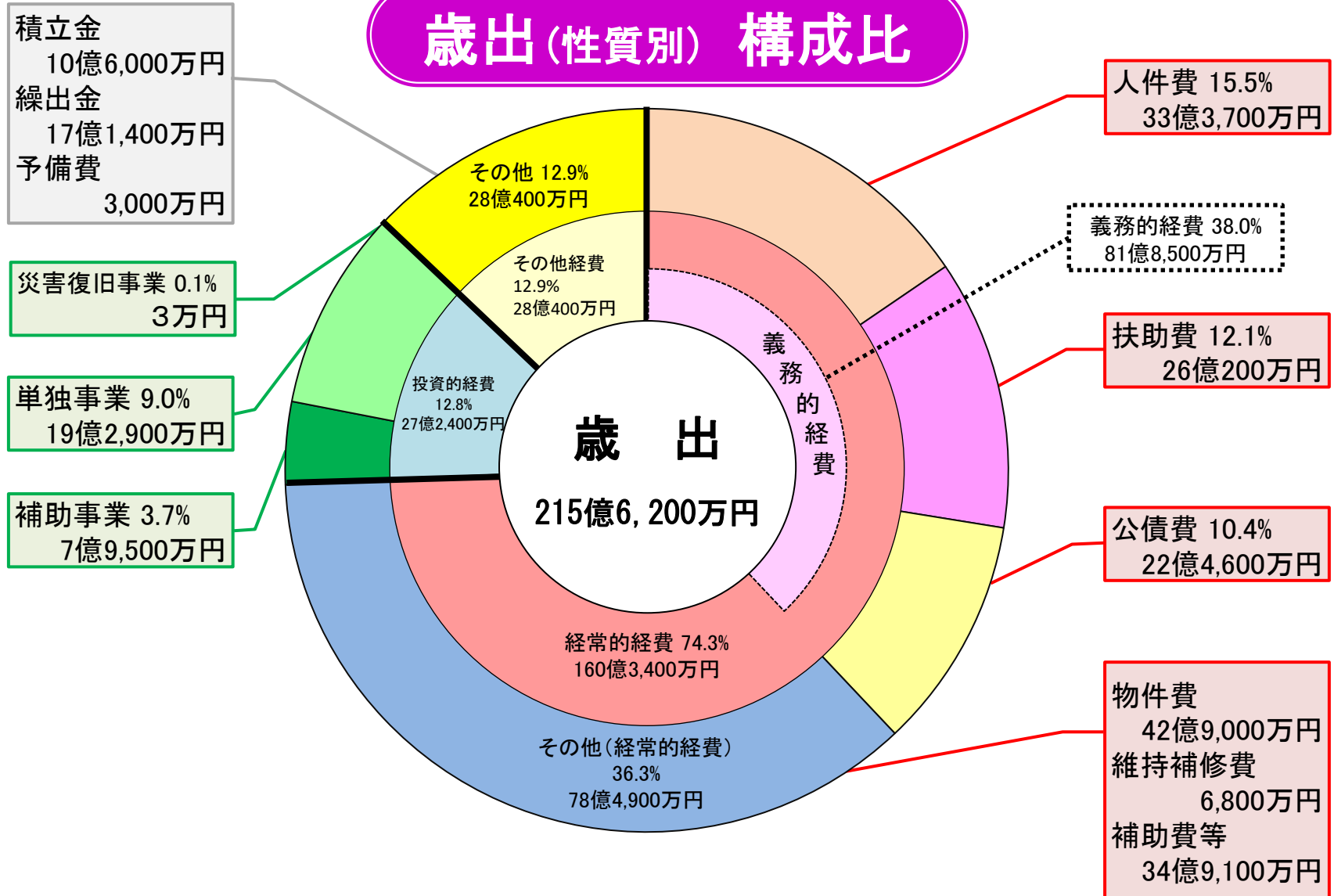
＜補助費等＞施設の解体に伴う伊豆市沼津市衛生施設組合負担金の増

【投資的経費】 ▲38億900万円

＜補助事業＞伊豆中学校整備事業やリサイクルセンター整備事業の完了による減

＜単独事業＞中伊豆室内温水プール長寿命化改修事業の完了による減

歳出(性質別) 構成比



2 重点事業

人口や出生数が減少している伊豆市の現状を踏まえ、今住んでいる若者世代がいつまでもここに住み、暮らしてもらうための支援をしていくとともに、命を守る取組みを進め、次の10年に向けた持続可能なまちを目指す。

いずぐらしプロジェクト

●出会い・婚活支援事業 480万円

民間婚活事業者と連携して1年以内の成婚を目指す「1年成婚事業」を推進

●移住定住促進事業 7,164万円

移住定住促進補助金の対象を見直し、若者世帯に特化するとともに、市内若者世帯の定住促進に向けて増築・リフォームを対象としたメニューを創設

●放課後児童クラブ拡充事業 958万円

旧修善寺中学校給食棟を活用し、修善寺南小学区の待機児童を解消

●中学生バス乗り放題事業 6,344万円

中学生の通学の利便性の向上をはじめとして、市内生徒間の交流や合同部活動の支援、市内の周遊を促進するため市内バスのフリーパスを配布

いのちを守るプロジェクト

●ひなた公園整備事業 4億1,319万円

日向地区に防災機能を兼ね備えた公園を整備(R8年度中供用開始予定)

●危機管理センター整備事業 8億7,159万円

ひなた公園内に市の災害対策拠点となる危機管理センターを整備(R7年度完成予定)

●津波避難防災訓練事業 550万円

土肥地区において観光客等を対象としたリアルな観光防災訓練を実施

●災害廃棄物仮置場対応訓練事業 162万円

大規模災害の際に各家庭から搬出される災害廃棄物に対応するための訓練を実施

いつまでも住み続けたくなる伊豆市へ

第2次総合計画の体系

持続可能な市政運営

本格的な人口減少社会に向けた戦略的対応

人口減少
抑制戦略

人口減少
適応戦略

将来にわたる
安定的な行財政
運営の堅持

重点目標

1. 少子化対策と次代
を担う人材の育成

2. 安全で心地よい
生活環境の創出

3. 産業力の強化

4. まちへの誇りの醸成
とブランド力の向上

5. 魅力あふれる拠点の
創造と交通体系の確保

6. 将来にわたる安定的な
行財政運営の堅持

政策

結婚から子育てまで切れ目ない支援

教育の充実

福祉・医療の充実

安全・安心なまちづくりの推進

地域産業の発展による市内経済の活性化

豊富な農林水産資源の再構築

人の流れを呼び込む魅力的な暮らしの実現

伊豆市に住むことの愛着や誇りの醸成

未来を切り拓くためのまちづくり

地域力の向上

安定した歳入の確保

徹底した歳出の抑制

重点目標1 少子化対策と次代を担う人材の育成

結婚から子育てまで切れ目ない支援

【拡充】出会い・婚活支援事業 480万円

- ・【拡充】婚活イベントを開催するとともに、1年成婚を目指し専任のコンシェルジュによるサポートを実施する結婚相談所への入会及び活動を支援
- ・「ふじのくに出会いサポートセンター」に入会する市民に対し、年会費の一部を補助

【新規】子育て施設環境整備事業 3,400万円

- ・子ども子育て支援事業債を活用し、こども園等の空調整備や遊具更新、防犯対策工事を実施



教育の充実

【新規】中伊豆小学校移転事業 2億2,930万円

- ・統合により廃校となった中伊豆中学校の跡地を活用し、中伊豆小学校を移転建替するため、実施設計や旧中学校校舎の解体を実施（令和10年度開校予定）

【拡充】GIGAスクール推進事業 2億3,350万円

- ・一人一台端末の更新、中学生向けプログラミング教室、生成AI入門教室等の開催
- ・【新規】小中学校、小中一貫校への短焦点プロジェクタの導入 など

【拡充】学びの探究向上事業 826万円

- ・小中学生向けプログラミング教室、こども園・児童待合所ICT学習支援の開催
- ・【新規】東京大学と協定による連携や交流事業の実施 など



▲ 新中伊豆小学校 完成イメージ

重点目標2 安全で心地よい生活環境の創出

福祉・医療の充実

2025年デフリンピック事業 324万円

- ・サイクルスポーツセンターでの東京2025デフリンピック自転車競技(ロード、MTB)開催に向けて、手話講座や100日前イベント、児童生徒の観戦等を実施

時間外小児医療確保補助金 755万円

- ・早朝や夜間に診療を実施した市内小児科医療機関に対し、補助金を交付



▲ロードの練習を行う選手

安全・安心なまちづくりの推進

ひなた公園整備事業 4億1,319万円(再掲)

- ・令和8年度中全体供用開始予定



▲建設中の「危機管理センター」

危機管理センター整備事業 8億7,159万円(再掲)

- ・令和7年度完成、令和8年度供用開始予定



▲「ひなた公園」完成イメージ

重点目標3 産業力の強化

地域産業の発展による市内経済の活性化

観光推進基本計画策定事業 864万円

- ・官民一体となった観光まちづくりと観光事業の推進に向けた財政計画を伴う中長期的な戦略である観光推進基本計画を策定、併せて計画推進に向けた財源確保について、法定外目的税等の導入を含め検討

ふるさと観光地魅力化事業 6,130万円

- ・市内観光地の魅力向上のため、ふるさと納税を活用し、修善寺温泉地区の源氏公園改修工事を実施するとともに、湯ヶ島地区の湯道整備に向けた測量設計を実施



▲源氏公園 完成イメージ

豊富な農林水産資源の再構築

【拡充】森林環境譲与税活用事業 6,950万円

- ・【拡充】地元産材を使用し建築した住宅等への補助要件を、より活用しやすく見直し
- ・未就学児童や市内小中高生に森林環境教育を実施
- ・新生児への市産材記念プレートの配布、二十歳を祝う会での記念品配布など

【拡充】地域おこし協力隊推進事業 1億3,204万円

- ・地域の活性化や産業振興を図るため、地域おこし協力隊制度を活用
- ・【拡充】地域産業振興や農林業に関わる新たな隊員を採用



▲森林環境税活用事業ロゴマーク

重点目標4 まちへの誇りの醸成とブランド力の向上

人の流れを呼び込む魅力的な暮らしの実現

【拡充】移住定住促進事業 7,164万円

- ・【拡充】更なる子育て世帯の移住定住を促進するため、移住定住促進補助金を見直し、増築・リフォームを対象に加えるなど拡充
- ・お試し住宅の運営
- ・空き家バンクへの登録に対する補助など各種補助金を交付

【新規】ビレッジプライド研修事業 560万円

- ・自分の働く場所・生活する地域に誇りを持ち、チーム力でしなやかに課題を解決する力を持つ人材の育成を図るため、スーパー公務員によるビレッジプライド研修を実施



▲Izu you Connectorとの交流会

伊豆市に住むことの愛着や誇りの醸成

【新規】おかえりIzUプロジェクト事業 51万円

- ・地域愛の醸成やUターンのきっかけづくりとして、首都圏に居住勤務する伊豆市出身の若者を対象として、交流会を開催

学校給食地元栽培米活用事業 331万円

- ・学校給食に提供する米飯に年間を通して地元栽培米を活用



▲学校給食に地元栽培米を活用

重点目標5 魅力あふれる拠点の創造と交通体系の確保

未来を切り拓くためのまちづくり

修善寺駅周辺まちづくり検討事業 500万円

- ・主要地方道伊東修善寺線の修善寺駅前区間道路改良に合わせて、駅周辺のまちづくりを検討

修善寺温泉地区まちづくり検討事業 500万円

- ・地域の意見を元に令和6年度に作成された将来ビジョン(素案)について、推進体制などを検討



地域力の向上

地域交通推進事業 1億3,380万円

- ・生活路線のうちバス事業者不採算路線として撤退路線の運行を維持するため、バス事業者に対し補助金を交付
- ・高齢者割引乗車証(いきいきパス)の購入補助



【新規】中学生バス乗り放題事業 6,344万円

- ・通学や学校間交流など交通環境向上のため、中学生に市内乗り放題となるエリア定期券(フリーパス)を配布



重点目標6 将来にわたる安定的な行財政運営の堅持

安定した歳入の確保

ふるさと納税促進事業 7億4,383万円

- ・ふるさと納税寄付額の更なる増加を図るため、ノウハウを有する民間事業者に外部委託し、返礼品の新規開拓やウェブサイト上での返礼品プロモーションを強化

収納対策強化事業 871万円

- ・外部研修への参加などにより滞納整理対策チームの収納対策スキルを向上



徹底した歳出の抑制

旧八岳小学校解体改修事業 1億3,550万円

- ・旧八岳小学校校舎の一部を改修し、地域の活動拠点や避難施設として活用するとともに、未利用箇所について解体(令和7年度完成予定)

【拡充】基幹システム標準化事業 3億2,402万円

- ・国が定める20の基幹業務について、令和7年度中に標準化システムへ移行



▲解体改修工事を実施する
旧八岳小学校